

業 務 等 質 問 (回 答) 書

提出日：令 和元年 8 月30日

発注機関名	長野県立歴史館	公 告 日	令和元年8月20日
業 務 名	令和元年度 長野県立歴史館ホームページリニューアル業務		
質 問 内 容	<p>① 来場者数の推移はどのようになっていますか。(過去5年)</p> <p>・一般 ・学習目的の小中学生等</p> <p>② ホームページのアクセス数はどのようになっていますか。(過去5年)</p> <p>③ 新設する古文書翻刻・宮坂武男城郭鳥瞰図・長野県の民話は閲覧者が検索できるシステムである必要ですか。また、登録情報の追加・変更を行うための管理画面は必要ですか。必要な場合、CMS内で管理を行える必要がありますか。</p> <p>④ ホームページリニューアル後、更新を担当する人数は何人くらいですか。</p> <p>⑤ 長野県立歴史館では、友の会制度がありますか。または、それに準じた長野県立歴史館のテーマにそったサークルやグループはありますか。</p> <p>⑥ 史料の閲覧及びダウンロードする対象者はだれですか。</p> <p>⑦ 企画提案書のページ数に制限はないですか。</p> <p>⑧ 企画提案書の制作実績は、過去何年前までのものを記載してよいですか。</p> <p>⑨ 講習会・研修会について、一般の方はどのような方が参加していますか。</p> <p>⑩ 講習会・研修会の内容はどのようなものですか。</p> <p>⑪ キッズページのウェブアクセシビリティについて、キッズページにも文字サイズ変更、色変更の機能は必要ですか。</p> <p>⑫ 閲覧利用者の状況が平成6年～8年上昇、平成8年～平成16年下降、平成16年～平成21年上昇、平成21年から平成23年下降と繰り返しているようですが、この要因はどういうことですか。</p> <p>資料 https://www.npmh.net/information/pdf/koubunshyo.pdf</p>		

回答日：令和元年 9 月 6 日

回 答	<p>① 【一般来場者数】(過去5年)</p> <p>H26年度 103,370人 H27年度 101,917人 H28年度 112,390人 H29年度 103,052人 H30年度 97,807人</p> <p>【学校等団体見学数及び合計人数】(過去3年) ※一般団体は除く</p> <p>H28年度 611団体 17,416人 H29年度 600団体 16,295人 H30年度 569団体 15,902人</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>
-----	--

<p>回 答</p>	<p>② ホームページのアクセス数（過去5年）</p> <p>H26年度：65,131件、H27年度：65,131件、H28年度：70,600件</p> <p>H29年度：83,979件、H30年度：76,369件</p> <p>③ 「長野県の民話」はキーワード検索できるシステムとしてください。「古文書翻刻」と「宮坂武男城郭鳥瞰図」については、現状のHPの「村絵図・地図図アーカイブ」のようにして、閲覧者の検索は必須条件としません。なお、いずれも登録情報の追加・変更を行うための管理画面は必要であり、CMS内で管理ができるようにしてください。</p> <p>④ 4台程度のパソコンを使用し、HP更新を行う予定ですので、更新担当者は4～5人程度と考えています。</p> <p>⑤ 現在、友の会制度はありませんが、進じたサークルとしては、古文書愛好会があり古文書の解説や研修等を行っています。</p> <p>⑥ 研究調査を目的とした大学生以上の一般の方が主な対象となります。</p> <p>⑦ ページの制限はありません。</p> <p>⑧ 過去5年までとします。</p> <p>⑨ 50代、60代以上の年齢層の一般の方が多くをしめますが、講演会等の内容によって多少変化します。</p> <p>⑩ 「県立歴史館の信州学講座」「考古学講座」「古文書講座」等があります。県立歴史館の信州学講座では、本館職員や外部講師の方が信濃の歴史を最新の研究成果をもとにわかりやすく解説しています。考古学講座では、主に考古資料課の職員が最新の研究の成果を発表します。また、古文書講座は、初級、中級、上級があり、各級通年で5回ほどの講座があります。</p> <p>⑪ キッズページについても、本サイトに準じた形での文字サイズ、色変更等の配慮をしてください。</p> <p>⑫ 閲覧室の利用については、学校見学の人数を含めた年もあり、含めた年は大幅に人数が増えていると考えられます。（平成18年度～平成22年度等）その他の増減理由については不明です。</p>
------------	--